



# クイックインストールガイド

[Dell Systems Service and Diagnostics Tools の使い方](#)

---

## メモおよび注意

 **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** 手順に従わない場合は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性があることを示しています。

---

本書の内容は予告なく変更されることがあります。  
© 2010 すべての著作権は Dell Inc. にあります。

Dell Inc. の書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。

本書に使用されている商標: Dell™, DELL ロゴ、および OpenManage™ は Dell Inc. の商標です。Microsoft® および Windows® は米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。Red Hat® および Red Hat® Enterprise Linux® は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の登録商標です。SUSE® は米国その他の国における Novell, Inc. の登録商標です。

商標または製品の権利を主張する事業体を表すためにその他の商標および社名が使用されていることがあります。それらの商標や会社名は、一切 Dell Inc. に帰属するものではありません。

2010 年 12 月

[目次に戻る](#)

## Dell Systems Service and Diagnostics Tools の使い方


### クイックインストールガイド

- [必要条件](#)
- [Dell Systems Service and Diagnostics Tools ソフトウェアの取得](#)
- [ドライバとユーティリティのアップデート](#)
- [診断のセットアップ](#)
- [セキュリティパッチとホットフィックス](#)
- [テクニカルサポートの利用法](#)

Dell Systems Service and Diagnostics Tools は、Microsoft Windows、Red Hat Enterprise Linux、または SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムを実行する Dell サーバー用に、最新の Dell 最適化ドライバ、ユーティリティ、およびオンライン Diagnostics (診断) (オペレーティングシステムベース) を提供します。システム管理者 は、ディスクまたはハードディスクドライブのいずれかに、ドライバとユーティリティをコピーして使用することができます。


ファイルは、次のいずれかの圧縮されたフォーマットで提供されます。

- 1 **ディスク作成バック** - Windows オペレーティングシステムを使って実行します。このフォーマットでは、解凍用ディスクが必要です。

 **メモ:** Dell Online Diagnostics では、ディスクは必要ありません。

- 1 **自動解凍型実行ファイル** - Windows オペレーティングシステムを使って実行します。
- 1 **アプリケーション** - Windows オペレーティングシステムを使って実行します。
- 1 **テープアーカイブ(TAR)または RPM パッケージマネージャ(RPM)** - Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムを使って実行します。


圧縮ファイルを実行して、解凍時にディスクを作成するか、画面の指示に従って解凍したファイルを保存する場所を指定して、解凍したファイルを保存します。

 **メモ:** Dell Systems Service and Diagnostics Tools 6.4 は、『Dell Systems Management Tools and Documentation DVD』には収録されていません。インストールファイルはデルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) からダウンロードできます。

---

## 必要条件

Dell Systems Service and Diagnostics Tools を実行するには、ドライバとユーティリティをダウンロードするのに十分なハードディスクスペースを備えた Windows を実行中のシステムが必要です。

 **メモ:** Dell Systems Service and Diagnostics Tools を使用することにより、Windows、Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムを実行する、Dell サーバーに対する最新アップデートを取得できます。

## 重要情報


- 1 Dell Systems Service and Diagnostics Tools は、Microsoft Windows プレインストール環境(Windows PE)ではサポートされていません。
- 1 Dell Systems Service and Diagnostics Tools は、Microsoft Windows を実行しているシステムでのみ使用できます。Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server を実行しているシステム用のドライバやユーティリティを抽出するには、Windows を実行しているシステムで Service and Diagnostics Tools を実行してから、選択したファイルを最終的な保存先システムにコピーまたは共有します。


---

## Dell Systems Service and Diagnostics Tools ソフトウェアの取得

Dell Systems Service and Diagnostics Tools をデルサポートサイトから起動可能な ISO イメージとして取得して DVD に焼き付けるには、次の手順を実行します。

- 1 [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) にアクセスします。
- 2 **Support for Enterprise IT: Start Here**(企業 IT へのサポート:ここからスタート)をクリックします。
- 3 **Drivers & Download**(ドライバとダウンロード)をクリックします。

 **メモ:** サービスタグまたはモデル番号を既に選択している場合は、[ステップ 7](#)に進みます。
- 4 **Select Model**(モデルの選択)または **Choose a model**(モデルの選択)アイコンをクリックします。
- 5 **Servers, Storage, Networking**(サーバー、ストレージ、ネットワーク)をクリックします。
- 6 **PowerEdge Servers** をクリックし、お使いの製品モデルを選択します。 **Confirm**(確認) をクリックします。
- 7 シンボルをクリックして **System Management**(システム管理)を展開します。

 **メモ:** デフォルトのサービスタグによって選択されたモデルとは異なる場合は、**Change Your Product** (製品の変更) をクリックして別のモデルを選択します。

8. CD ISO - Service and Diagnostics (CD ISO - サービスと診断) で **Download Now** (今すぐダウンロード) をクリックし、ISO ファイルを希望の場所に保存します。
9. 任意のサードパーティソフトウェアを使用して ISO ファイルを DVD に焼き付けます。

---

## ドライバとユーティリティのアップデート

提供されているドライバを使ってシステムをアップデートできます。

次のユーティリティをご利用いただけます。

1. **ネットワークユーティリティ** - このユーティリティを使用してネットワークカードの診断を行います。
1. **Dell Online Diagnostics** - このユーティリティを使用してお使いの Dell システムにオペレーティングシステムベースの診断を実行します。詳細については、「[Dell オンライン Diagnostics \(診断\) のセットアップ](#)」を参照してください。

Dell Systems Service and Diagnostics Tools にあるドライバとユーティリティにアクセスする方法:


1. 作成した DVD を Windows を実行中のシステムの DVD ドライブに挿入します。  
セットアッププログラムが自動的に起動します。起動しない場合は、**Start** (スタート) → **Run** (ファイル名を指定して実行) とクリックし、`x:\setup.exe` (`x` は DVD ドライブのドライブ文字) と入力します。  
**Dell Systems Service and Diagnostics Tools ホーム** ページが表示されます。
2. ドロップダウンリストからサーバーを選択します。
3. **Select Drivers/Utilities Set** (ドライバ / ユーティリティ セットの選択) からお使いのオペレーティングシステムまたはシステムユーティリティを選択して、**Continue** (続行) をクリックします。
4. **Utilities and Drivers** (ユーティリティとドライバ) ページから、デバイス名のリンクをクリックしてアップデートするドライバファイルまたはユーティリティを選択します。  
ファイルの保存場所を指定するように指示されます。ファイルは圧縮フォーマットになります。一部のファイルでは解凍用のディスクが必要です。
5. ファイルを解凍します。

ドライバおよび Dell OpenManage アプリケーションバージョンに関する詳細は、『Dell Systems Software Support Matrix』を参照してください。

---

## 診断のセットアップ

### Dell オンライン Diagnostics (診断) のセットアップ

 **注意:** `srvadmin-hapi` または `rpm` コマンドを使った `srvadmin-omilcore` のインストールは、SC プラットフォームでは行えません。SC プラットフォーム (SC420、SC430 など) は、インテリジェントプラットフォームマネジメントインタフェース (IPMI) をサポートしないので、これらのシステムではメモリと DRAC 診断は使用できません。

オンライン Diagnostics (診断) のセットアップには、次の手順を実行します。


1. 作成した DVD を Windows を実行中のシステムの DVD ドライブに挿入します。  
セットアッププログラムが自動的に起動します。プログラムが起動されない場合は、**Start** (スタート) → **Run** (ファイル名を指定して実行) とクリックし、`x:\setup.exe` (`x` は DVD ドライブのドライブ文字) と入力します。  
**Dell Systems Service and Diagnostics Tools ホーム** ページが表示されます。
2. ドロップダウンリストからサーバーを選択します。
3. **Select Drivers/Utilities Set** からお使いのオペレーティングシステムを選択して、**Continue** (続行) をクリックします。
4. **Utilities and Drivers** (ユーティリティとドライバ) ページから **Dell: Online Diagnostics** を選択します。  
ファイルの保存場所を指定するように指示されます。ファイルは圧縮フォーマットになります。
5. お使いのオペレーティングシステム用のサブステップを実行します。

Red Hat Enterprise Linux または SUSE Linux Enterprise Server の場合

- a. **tar.gz** ファイルを解凍して指定した場所に保存します。

解凍したファイルには、インストールスクリプト(**install.sh**)と RPM パッケージマネージャ(RPM)パッケージが含まれています。

- b. **install.sh** を使って RPM パッケージをインストールします。

 **メモ:** 必要なファイルは、すべてデフォルトインストールディレクトリ `/opt/dell/onlinediags` にインストールされています。**onlinediags** ディレクトリで、Linux セッション用に X Windows System から **startDiags.sh** を実行して、グラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) アプリケーションを起動します。アプリケーションをアンインストールするには、インストールディレクトリにある **uninstall.sh** を実行します。

Windows の場合

- a. Dell Systems Service and Diagnostics Tools から **.exe** パッケージを起動します。
- b. ファイルをインストールしたいディレクトリを選択します。
- c. 選択したディレクトリに、アプリケーションを実行するために必要なファイルをすべてインストールします。
- d. GUI またはコマンドラインインターフェイス(CLI)を使ってユーティリティを起動します。

## Windows での Online Diagnostics の実行

Microsoft Windows の GUI を使って Online Diagnostics を実行するには、**Start**(スタート)→**Programs**(プログラム)→**Online Diagnostics x.x**(x.x は Online Diagnostics の現行バージョン)の順に選択します。

Microsoft Windows の CLI モードでアプリケーションを実行するには、<**インストールディレクトリ**>/oldiags/bin で **pediags** を実行します。

## Red Hat Enterprise Linux および SUSE Linux Enterprise Server での Online Diagnostics の実行

Red Hat Enterprise Linux および SUSE Linux Enterprise Server オペレーティングシステムで Online Diagnostics を実行するには次の手順に従います。

- a) ルート特権があることを確認します。

 **メモ:** ルート特権がない場合は、**sudo** コマンドを使います。

- b) `opt/dell/onlinediags/oldiags/bin` ディレクトリに移動して `/pediags` コマンドまたは `/opt/dell/onlinediags/oldiags/bin/pediags` コマンドを実行します。

## Dell 32 ビット Diagnostics および MP Memory Diagnostics Utility の設定

1. 作成した DVD を Windows を実行中のシステムの DVD ドライブに挿入します。

セットアッププログラムが自動的に起動します。起動しない場合は、**Start**(スタート)ボタン、次に **Run**(ファイル名を指定して実行)とクリックし、`x:\setup.exe`(x は DVD ドライブのドライブ文字)と入力します。

Dell Systems Service and Diagnostics Tools **ホーム** ページが表示されます。

2. ドロップダウンリストからサーバーを選択します。
3. **Select Drivers/Utilities Set**(ドライバ / ユーティリティ セットの選択)から **System Utilities**(システムユーティリティ)を選択して、**Continue**(続行)をクリックします。
4. **Utilities and Drivers**(ユーティリティとドライバ)ページ から、**Dell: 32 Bit Diagnostics (Diagnostics Utility)** を選択します。ファイルの保存場所を指定するように指示されます。
5. ファイルをシステムに保存します。
6. システムにダウンロードした実行ファイルをダブルクリックします。
7. 画面の指示に従ってファイルを解凍します。

デフォルトでは、ファイルは `C:\dell\drivers\Rxxxxxx` フォルダに解凍されます。このファイルを初めて解凍する際は、**Diagnostic Distribution Package** (診断配布パッケージ)画面が自動的に表示されます。この画面には、`C:\dell\drivers\Rxxxxxx\DDDP.EXE` ファイルをダブルクリックしてアクセスすることもできます。

8. Diagnostic Distribution Package を使用して次を実行します。
  - 1 USB フラッシュドライブをインストールする
  - 1 ブータブルディスクセットを作成する
  - 1 ブータブルイメージを作成する

1. ブータブル CD を作成する
  1. 既存の診断パーティションをアップデートする
9. 作成したイメージを使ってシステムを起動します。
10. 画面に表示された手順に従って、メモリ診断または Dell 32 ビット診断を実行します。
- 

## セキュリティパッチとホットフィックス

お使いのオペレーティングシステム用の最新セキュリティパッチ、ホットフィックス、サービスまたはサポートパックなどは、インストール完了後すぐにダウンロードしてインストールすることをお勧めします。お使いのオペレーティングシステム用のダウンロードは [www.microsoft.com](http://www.microsoft.com)、[www.redhat.com](http://www.redhat.com)、[www.suse.com](http://www.suse.com) から行えます。

---

## テクニカルサポートの利用法

デルテクニカルサポートにお問い合わせになる前に、デルサポートサイト [support.jp.dell.com](http://support.jp.dell.com) を参照してください。その他のサポートが必要な場合は、システムの『ハードウェア所有者マニュアル』の「困ったときは」を参照し、該当する国 / 地域の電話、ファックス、またはインターネットサービスを使った連絡方法をご確認の上お問い合わせください。

Dell Enterprise Training and Certification プログラムについては、[www.dell.com/training](http://www.dell.com/training) をご覧ください。このサービスは、ご利用いただけない地域があります。

---

[目次に戻る](#)